

## 事務事業総点検に係る対応方針

### 市民安全部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
市民活動課	技能勤労者表彰事業	現状のまま継続	被表彰者数が増えるよう、関係団体や一般に広く働きかける。	
市民活動課	勤労市民会活動補助事業	改善	勤労者福祉の向上を最優先としたうえで、他市の事業を参考にしながら事業改善を検討する。	平成24年度 二次対象事業
市民活動課	北河内地域労働者福祉協議会負担金交付事業	現状のまま継続	引き続き負担金を支出するとともに、事業の支援を行う。	
市民活動課	中小企業退職金共済制度等掛金補助事業	現状のまま継続	今年度も引き続き、継続して実施する。	平成25年度 二次対象事業
市民活動課	「地域通貨ひらり」普及促進事業(補)	休・廃止	平成23年度をもって補助終了。	
市民活動課	多重債務相談事業	休・廃止	平成23年度末をもって事業廃止。	
市民活動課	多重債務相談事業補助事業	現状のまま継続	生活再建を支援するため、相談窓口の周知を図るなど行い、引き続き事業を継続する。	
市民活動課	メセナひらかた会館施設維持管理事業	現状のまま継続	現状のまま継続。	平成25年度 二次対象事業
市民活動課	市民憲章普及啓発事業	現状のまま継続	市民憲章板の管理・修繕及び市民憲章啓発事業の実施。	
市民活動課	コミュニティ活動補助事業	改善	特別事業を統合し、地域の実情に適応した使い勝手の良い補助金の形態に変更する。	平成25年度 二次対象事業
市民活動課	コミュニティWEBサイト事業	現状のまま継続	Webサイトを地域でさらに活用していただくため、住基カード利用以外の方法などについて検討を進める。	平成25年度 二次対象事業
市民活動課	コミュニティ連絡協議会運営事務	現状のまま継続	校区コミュニティ協議会の充実のために諸活動を行う枚方市コミュニティ連絡協議会を支援していく。	
市民活動課	地域づくりデザイン事業(補)	現状のまま継続	多くの校区コミュニティ協議会が参画できるような取り組みを推進。	平成25年度 二次対象事業

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
市民活動課	自治会館建設等補助事業	現状のまま継続	市民ニーズの高い事業であることから、引き続き地域の要望に基づき、必要な助成を行っていく。	
市民活動課	集会施設に係る開発指導事務	現状のまま継続	今後も適正な処理に努める。	
市民活動課	自治会掲示板交付事業	現状のまま継続	引き続き、掲示板の交付を補助し、地域住民相互の交流や活動の促進を図る。	
市民活動課	ボランティア表彰事業	現状のまま継続	引き続き、ボランティア活動を通じて社会貢献をしている個人・団体に対して表彰を行う。	
市民活動課	NPO活動支援事業(補)	改善	本事業の検証については、NPO法人が取り組む助成対象事業の持続性や発展性を含めた検証を進める。また、制度内容についても、枚方市NPO活動応援基金支援審査会の意見聴取を行い、制度内容の変更等を含めた検討を進める。	平成24年度 二次対象事業
市民活動課	ひらかた市民活動支援センター活動補助事業	現状のまま継続	ひらかた市民活動支援センターに補助金を交付し、活動支援することによって市民活動の活性化を図っていく。	
市民活動課	市民公益活動災害補償保険事業	現状のまま継続	市民公益活動の一助となるよう継続して実施する。	
市民活動課	市民交流センター施設維持管理事業	改善	指定管理者制度の導入については、制度の目的や指定管理者のメリット、採算性など考慮のうえ、改めてその可能性について検討するとともに、平成26年度に実施する枚方市立メセナひらかた会館の指定管理者の募集時に本施設を含むことができるかの検討も併せて行う。 利用率の低い調理室については、他施設の状況も見ながら、利用方法の検証および利用率向上の対策案を検討する。 本施設の利用団体は、スポーツ団体や高齢者団体が多く、これまでも子育てサークルの利用はなかったことから、プレイルームへの改修については、慎重に検証し判断する必要があると考える。また、喫茶店等の民間委託については、施設の立地環境や他施設で喫茶等の撤退があるという現状からは馴染まないと考える。 施設の今後のあり方については、全市的・長期的視点から協議を進めていく。 本施設は特定地区住民のための施設ではなく、利用についても、1団体につき1ヵ月あたり8区分までと規定しており、特定の団体にサービスが偏っているとは考え難い。	平成24年度 二次・三次対象事業

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
市民活動課	地域自治振興等連絡調整委員会運営事務	現状のまま継続	住民自治組織と行政との連携・支援の在り方を検討すべき課題がある場合は継続。	
市民活動課	市民活動課運営事務	現状のまま継続	事務連絡等により情報を的確に入手し、適正な処理に努める。	
市民活動課	地域力再生支援事業(補)	休・廃止	本事業は平成23年度を持って終了するが、引き続き、地域安全センターの未設置校区に働きかけていく。	
市民活動課	(仮称)市民まちづくり基本条例制定事業	現状のまま継続	引き続き同策定審議会において検討を進めるほか、パブリックコメントの実施等により市民意見を聴取しながら条例策定を目指す。	
市民活動課	地域支え合い体制づくり補助事業	現状のまま継続	大阪府介護基盤緊急整備等臨時特例基金特別対策事業費補助金終了後も高齢者支援事業を継続する。	
市民活動課	サブリ村野整備関係事務	現状のまま継続	NPO・市民団体等の活動支援スペースとして活用するため、条例整備や委託内容の精査等を進める。	
危機管理室	自主防災組織育成事業	現状のまま継続	避難所運営訓練やDIG訓練等の促進を図る。	
危機管理室	地域青色防犯パトロール補助事業	現状のまま継続	地域での青色防犯パトロール隊の発足を推進する。	
危機管理室	防犯協議会運営事務	現状のまま継続	枚方警察署・交野警察署と連携を行い、各種防犯対策に取り組む。	
危機管理室	地域安心安全情報ネットワーク事業	現状のまま継続	災害に備え、防災機器が良好に保たれるよう保守点検を行い、消耗品等の交換や修繕を適切に実施していく。	
危機管理室	「(仮称)第二枚方警察署」早期開設事業	休・廃止	開設後の両警察署の人員を含めた体制強化を要望していく。(平成24年度開署)	
危機管理室	枚方寝屋川消防組合負担金交付事業	現状のまま継続	今後も本市に準じた行政改革を求めつつ、消防力の向上を図る。	
危機管理室	国民保護計画推進事業	現状のまま継続	計画について不断の見直しを行っていく。	
危機管理室	地域防災計画推進事業	改善	平成24年度は、東日本大震災の発生を受けて、大阪府が地域防災計画を見直したため、それとの整合を保ちながら本市の修正を行う。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
危機管理室	消防施設等整備補助事業	現状のまま継続	現状のまま継続。	
危機管理室	消防団運営事務	現状のまま継続	災害の発生に備え、消防団の充実強化を図る。	
危機管理室	防犯対策事業	現状のまま継続	引き続き市内の犯罪・事故等に備えて適切な措置を継続していく。	
危機管理室	防災対策事業	現状のまま継続	引き続き災害の発生に備えて適切な措置を継続していく。	
危機管理室	防災備蓄倉庫施設維持管理事務	現状のまま継続	引き続き防災備蓄倉庫の適切な維持管理に努める。	
危機管理室	防災会議運営事務	現状のまま継続	今年度においては、地域防災計画の見直しを予定しているため、開催予定である。また、防災会議を開催する前に今年度より幹事会も開催予定である。	
危機管理室	災害見舞金品等給付事業	現状のまま継続	被災世帯に対して、迅速かつ適切な災害見舞金品の給付を行う。	
危機管理室	危機管理室運営事務	現状のまま継続	引き続きより効率的な事務執行に努める。	
危機管理室	防災リーダー育成事業	現状のまま継続	東日本大震災の発生を受け、地域防災力の向上は喫緊の課題となっているため、今後も推進員の育成に努める。	
危機管理室	東日本大震災支援事業	現状のまま継続	計画については、迅速かつ要求に適した支援ができるよう不断の見直しを行っていく。	
危機管理室	防犯カメラ設置事業	現状のまま継続	防犯カメラを維持管理し街頭犯罪の未然防止と犯罪発生時の迅速な対応により地域における安心・安全を確保する。	
市民課	地域サービス事務	改善	コンビニ交付については、平成25年度の実施に向けて取り組んでおり、今後も事業拡大に向けた検討を行う。 支所やサービス・コーナーのあり方を含めた地域サービスについても検討を進める。	平成24年度 二次対象事業
市民課	外国人登録事務	改善	平成24年度に外国人登録法が廃止され外国人住民も住民基本台帳に一元化された。特別永住者の手続きは引き続き残る。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
市民課	戸籍事務	改善	戸籍電算システムで市民サービス向上、事務の簡素化・標準化を進め、今後もシステム更新の検討を進める。	
市民課	住民基本台帳事務	改善	レガシーシステムのオープン化を行った。	
市民課	住居表示整備事業	現状のまま継続	同番解消や住居表示台帳の画像データの情報更新や老朽化の激しい街区表示板及び他市境界付近に設置されている街区表示板を中心に付け替える。	
市民課	印鑑登録事務	現状のまま継続	今後も本人確認手続きを厳格に行う。また、住民基本台帳カードによる自動交付機での証明書発行をPRする。	
市民課	証明発行コーナー運営事務	改善	専門員を増員するとともに、窓口対応研修を充実させ、証明発行窓口の充実を図る。	平成25年度 二次対象事業
市民課	住民基本台帳ネットワークシステム事業	現状のまま継続	住民基本台帳ネットワークシステムの運用、及び個人情報保護の堅持。	平成25年度 二次対象事業
市民課	住民基本台帳カード事業	現状のまま継続	今後も住民基本台帳カードの利便性向上及び、普及促進を行うことにより、市民サービスの充実を図っていく。なお、コンビニ交付については、平成25年度に実施する。	平成24年度 二次対象事業
市民課	市民課運営事務	現状のまま継続	今後も部局との連絡調整等や各種庶務関係事務を正確かつ迅速に処理し、所管事務を円滑な執行する。	
市民課	枚方市住居表示改正審議会運営事務	現状のまま継続	引き続き、住居表示改正事項に関する重要事項について、市長の諮問に応じて「枚方市住居表示改正審議会」を開催する。	
津田支所	津田支所窓口事務	現状のまま継続	窓口業務の拡充及び効率化を図る。番号発券機を設置し、市民サービスの公平性の担保及び向上を図る。	
津田支所	津田支所施設維持管理事業	現状のまま継続	安全点検を徹底し必要な補修等改善措置や適正な委託業務の進捗管理等を行い、適切な施設管理に努める。	
津田支所	津田支所運営事務	現状のまま継続	今後も情報提供の場として支所ロビーの有効活用を図る。また、適正かつ効率的な事務運営を推進する。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
香里ヶ丘支所	香里ヶ丘支所窓口事務	現状のまま継続	各受付業務を再度研修し、総合窓口機能の充実・向上を図る。	
香里ヶ丘支所	香里ヶ丘支所施設維持管理事業	現状のまま継続	適正に執行管理されているため、今後も継続する。	
香里ヶ丘支所	香里ヶ丘支所運営事務	現状のまま継続	関係課との連絡・調整を行い、事務効率を図る。	
北部支所	北部支所窓口事務	現状のまま継続	方向性は、現状のまま継続になっているが、今後も改善を図りより効率的な事務を行う。	
北部支所	北部支所施設維持管理事業	現状のまま継続	現状の施設の維持管理を行う。	
北部支所	北部支所運営事務	現状のまま継続	現状のまま継続になっているが、より効率性を考えながら業務を行っていく。	
消費生活センター	消費生活苦情相談事業	現状のまま継続	引き続き複雑・多様化する相談に適切かつ迅速に対応する。	
消費生活センター	消費生活センター施設維持管理事業	現状のまま継続	今後も安心して市民が活用できる施設を維持しながら節電に取り組む。	
消費生活センター	消費生活センター機能拡充事業	改善	活性化基金の延長を有効に活用し、センターの周知活動を充実させ、利用者の増加を図る。	
消費生活センター	消費者等教育啓発事業	改善	魅力ある啓発講座の企画と、PR活動の活性化により講座参加者数の増加を図る。	平成25年度 二次対象事業
消費生活センター	事業者等に係る調査事業	現状のまま継続	今後も適正表示を遵守させるために効率的に事業者への立入検査を実施する。	
消費生活センター	消費生活センター運営事務	現状のまま継続	事務連絡等により情報を的確に入手し、適正な処理に努める。	